

# 宮城県蔵王町と友好都市協定を締結

～ここから始まる新たな絆～

東京 2020 大会において、ともにパラオ共和国のホストタウンである本市と宮城県蔵王町が 2 月 5 日に友好都市協定を結びました。当日は、本市において市長、町長、両議長をはじめ関係者の出席のもと、協定締結式を執り行いました。



常陸大宮市長  
鈴木 定幸

本市と蔵王町は、それぞれにパラオ共和国との歴史的なつながりがあり、そのつながりをお互いに尊重しながら、同国との国際交流を深め、さらには、両市町間の連携協力体制と友好関係を築いてまいりました。

このたびの友好都市協定の締結を契機に、将来を担う人材育成に向けた子供たちの交流をはじめ、災害対策支援、教育文化、産業観光など、多面的な交流や連携を深めることで、両市町の友好の輪が大きく広がり、ともに誇れる郷土として発展していくことを期待しています。

常陸大宮市とは、オリンピックを契機としたパラオ共和国のホストタウンとして登録した際、両市町がそれぞれに同国と歴史的なつながりがあることを知り、お互いに手を取りながら今日まで交流の絆を深めてまいりました。

蔵王町にとりましては、初めての友好都市であり、今回の友好都市協定を新たな出発点とし、これまでの交流で築かれた信頼関係のもと、産業や観光、文化や教育など様々な分野における交流を一步ずつ進めてまいりたいと考えております。

常陸大宮市の皆さん、蔵王町に是非お越しください。



蔵王町長  
村上 英人

## 〈蔵王町と常陸大宮市のこれまでの関係〉

両市町は、それぞれパラオ共和国と歴史的なつながりがあったことから、東京 2020 オリンピックパラリンピック競技大会における同国のホストタウンとして、ともに国の登録を受けました。

パラオ共和国選手団の事前キャンプの受入れや同国との相互交流の実現に向けて連携協力し、さらには両市町の交流を深めることを目的に平成 28 年 12 月に「蔵王町・常陸大宮市東京オリパラ推進協議会」を設立して、これまでに 2 度にわたる事前キャンプの受入れをはじめ、ホストタウンイベントへの共同出展やスポーツ少年団同士の交流など、連携と交流を重ねてきました。

### 蔵王町とパラオ

太平洋戦争後、パラオで終戦を迎えた日本人が蔵王町「北原尾地区」に開墾入植したことから、同国と交流をもつようになりました。当時地名はありませんでしたが、入植時に南洋のパラオを忘れないように「北のパラオ」＝「北原尾（きたはらお）」と命名されました。

### 常陸大宮市とパラオ

太平洋戦争時におけるパラオ共和国ペリリュウ島での日本軍とアメリカ軍の激戦において、日本の主力部隊が「水戸歩兵第 2 連隊」であったことから戦死者の中に本市出身者 75 名も含まれており、戦後は遺族を中心に慰霊訪問が行われ、パラオの人々と交流をもつようになりました。

## 〈今後の交流に向けて〉

友好都市協定の締結を契機として、パラオ共和国との国際交流をはじめ、災害対策支援、教育文化、産業観光など、多面的な連携や交流を進め、両市町の相互発展につなげていきます。

## 友好都市協定締結式（令和 3 年 2 月 5 日）



協定書を掲げる鈴木市長と村上町長



締結の記念として奥久慈漆「鳳凰文蒔絵飾皿」と遠刈田伝統こけし「こけし雛」を交換しました。



会場には両市町の PR コーナーを設置しました。

## 蔵王町とは



- 人口 約 11,700 人
- 面積 152.83km<sup>2</sup>
- 常陸大宮市から車で約 3 時間 30 分

蔵王町は、東北の霊峰蔵王連峰の東麓、宮城県の南西部に位置し、町域の約 6 割を山林原野で占める自然豊かな町です。蔵王連峰に連なる高原地帯は県内有数の酪農地帯で、品質の高い乳製品を生み出しており、平野へと続く丘陵地では果樹栽培が盛んで、県下一の生産量を誇ります。

観光面でも名湯遠刈田温泉<sup>とうがった</sup>を有し、多くの観光客や湯治客が訪れています。東北自動車道や東北新幹線など広域交通高速網の整備に伴い、高付加価値産業の振興を積極的に進め、新時代へ向けた発展の機を迎えています。



## 特産品

雄大な自然と大地が育む蔵王町の特産品。県内一の生産量「梨」をはじめ果実類、高原野菜やチーズなど農産物の生産が盛んです。また、伝統工芸品「こけし」の発祥の地でもあります。



遠刈田伝統こけし



梨



蔵王チーズ



豆腐

## 見どころ



御釜

蔵王連峰の象徴「御釜」を中心に、春は残雪と花々、夏の新緑、秋の紅葉、冬は樹氷など四季折々の絶景に、歴史ある温泉街や楽しいイベントなど魅力がたくさんあります。



ふれあい牧場  
蔵王ハートランド



遠刈田温泉  
神の湯



樹氷



ヒルクライム